

令和 9 年度入学試験 入試問題の出題範囲について

学特試験 併願（5 教科記述）／単願（国数英 3 教科記述）
推薦試験・一般試験 A 日程（国数英 3 教科マーク）
一般試験 B 日程（国数英 3 教科記述）

出題範囲

すべての入学試験において、第 3 学年の 2 学期（12 月）までとする。

除外範囲及び留意点

- 国語
 - ・現代文・古典・国語常識などを出題するが、現代文にやや比重を置く。
- 数学
 - ・「円」、「三平方の定理」、「標本調査」を除く。
- 英語
 - ・使用語については中学校学習語程度とする。
 - ・リスニングを実施する。
- 社会
 - 地理：全領域から出題する。
 - 歴史：全領域から出題する。
 - 公民：以下の範囲を除いた全領域から出題する。
 - ・東京書籍
第 4 章第 4 節「財政と国民の福祉」・第 5 節「これからの経済と社会」、第 5 章全節
 - ・帝国書院
第 3 部第 4 節「財政と私たち」・第 5 節「日本経済の課題とこれから」、第 4 部全節
 - ・日本文教出版
第 3 編第 2 章「国民の生活と政府の役割」、第 4 編全節
- 理科
 - 3 年次の以下の範囲を除いた全領域から出題する。
 - ・東京書籍
単元 4「地球と宇宙」、単元 5「地球と私たちの未来のために」
 - ・大日本図書
単元 5「地球と宇宙」、単元 6「地球の明るい未来のために」
 - ・学校図書
3-4「地球と宇宙」、3-5「自然・科学技術と人間」
 - ・上記以外の教科書の場合、平成 29 年告示中学校学習指導要領の第 1 分野(7)「科学技術と人間」、第 2 分野(6)「地球と宇宙」、(7)「自然と人間」に関する内容を含む単元。